

生物多様性講座 開催報告

トンボの標本を作ってみよう！

9月14日(土) 10:00~11:30 ★ 参加人数 子ども13名、大人8名 ★



1. トンボのことを知ろう

講師：ヒートアップ・ネットワーク中部 宇野先生

- ・トンボの視力について
- ・トンボの捕り方
- ・トンボのオス・メスの見分け方, 捕まえ方
- ・日本のトンボの種類, 絶滅危惧種について
- ・トンボの産卵形式, 卵の期間と幼虫の期間, ヤゴについて
- ・トンボが好きな場所
- ・アカトンボの見分け方



2. 標本づくり (アキアカネ・ウスバキトンボ)

<横刺し：トンボのお腹の部分が見える置き方>

- ・エノコログサの芯を体に入れて形を整える
 - ・昆虫針を刺す
 - ・テープで羽を抑えてテープをまち針で留める
 - ・頭の上が見えるように向きを整える
 - ・足を折りたたんで固定する
 - ・ラベルを書いて, 1ヶ月間乾燥させて完成
- <縦置き：トンボの羽を広げた置き方も体験>



トンボの
保存方法



エノコロ
グサの芯
とテープ



エノコロ
グサの芯
を体に入
れる



3. 参加者の声

- ・オスとメスの見分け方が分かって楽しかったです。
- ・首に芯を刺すのが難しかったけど、楽しかった。
- ・トンボのオスメスが見分けられるようになりました。トンボが汚い水でも住んでいることが分かりました。
- ・トンボの種類が多さや見分け方が分かりました。
- ・地球の生き物の現状を子どもと学べる事が出来て良かったです。トンボの見分け方を学ぶ事でトンボ捕りをもっと楽しめます。
- ・標本に興味を持ったので、家族で参加しましたが、標本だけでなくトンボの生態や特徴など教えていただき、楽しい時間でした。
- ・標本づくりは道具や薬品を色々用意しないとイケないと思っていたがエノコログサあれば自宅でもまた作れそう。

